

添田団長から辞令を受ける団員たち



町消防団辞令交付式 町民の安心安全のため

町消防団の辞令交付式が4月5日(日)、町公民館で行われ、退団・昇格・入団辞令がそれぞれ交付されました。添田孝利団長は「近年は想定外の災害が多く、いつでも起こりうるため、迅速な活動を行っていただきたい。」と訓示し、式終了後には放水訓練や救急救命訓練が行われ、団員らが士気を高めていました。

佐久間本部長から団旗を受ける団員



町スポーツ少年団結団式 さらなる飛躍を誓う

町スポーツ少年団の結団式が4月17日(金)、町公民館で行われ、団員らがさらなる飛躍を誓いました。式では、団の活動に積極的に取り組み、他の模範となった団員を表彰したほか、佐久間英治本部長から全4団体の代表者に団旗が授与され、団員92名と指導者10名は今後の活動や各種大会に向けて気持ちを新たにしています。

雑巾を木賊町長に手渡す仲沼会長たち



清掃作業に役立てて 婦人会が手作り雑巾贈呈

令和8年度の鏡石町婦人会(仲沼登美子会長)総会が4月14日(火)、町勤労青少年ホームにおいて、開催されました。その席上、婦人会の交流事業として会員が自宅にあるタオル等を持ち寄り作成した雑巾100枚が町へ贈呈されました。町では今後、公共施設での清掃作業等に雑巾を活用していく予定です。

早朝から活動に取り組む町民の皆さん



第1回町内一斉環境美化活動 美しいまちづくりを

町内一斉環境美化活動が4月5日(日)、各地区で行われ、早朝から多くの町民が汗を流しました。この活動は、美しいまちづくりの一環として、毎年4、6、8、10月の第1日曜日に自宅周辺や歩道、公園などで除草、ごみ拾いなどの清掃活動を実施しています。みんなで暮らしやすい快適な生活環境を作りましょう。

さくらフェスティバル

さくらフェスティバルが4月12日(日)、桜が満開となった鳥見山公園で開催されました。

当日は、天候にも恵まれ、約1,000人が来場し賑わいました。イベントの目玉であるさくらウォークも約200人の参加があり、町内の桜を楽しみながら元気に6.5kmのコースを歩きました。

公園内では馬車の運行やえびすくい体験、体育館内では、バルーンパフォーマンスや地域おこし協力隊によるサッカー体験などが催され多くの観客が集まり、賑わいました。

地域おこし協力隊によるサッカー体験



様々な催しで大賑わい



桜を楽しむウォーク参加者たち



バルーンパフォーマンスで盛り上げる子どもたち

総合相談員感謝状贈呈式 感謝の思いを込めて

4月10日(金)町役場において総合相談員感謝状贈呈式が行われ、吉田豊喜さんに感謝状が贈呈されました。

4年間に渡り総合相談員として尽力いただいた吉田さんから「町民の皆さんの少しでも解決の糸口や、お力添えになればと努めさせていただいた」と挨拶がありました。

感謝状を贈呈される吉田豊喜さん



JAバンク食農教育応援事業 農業とわたしたちの暮らし

「JAバンク食農教育応援事業」として、4月16日(木)、JA夢みなみ農業協同組合の丸山重一代表理事組合長が町公民館を訪れ、食農教育を広げることに役立てるための補助教材として「農業とわたしたちの暮らし」130冊を寄贈しました。

この事業はJAバンクが全国の子ども達に向けて食農教育等の取組を実践するために展開しているものです。

目録を贈呈する丸山重一代表理事組合長

